

住田型応急仮設住宅について

1 背景

- 東日本大震災によって、密接な関係のある近隣市（大船渡市、陸前高田市、釜石市等）に甚大な被害が発生。親類等を頼った町内への避難者は600人を超え、災害対策窓口には住宅に関する問い合わせが多く寄せられた。
- 森林・林業日本一の町づくりを行う住田町では、仮設住宅についての独自の構想があり、震災以前に大まかな設計が完成していた。

2 仮設住宅の建設

- 本来は県が建物を提供するのが原則であるが、早急な対応が必要であったことから、仮設住宅の建設を町独自で決断。
- 予算額 約2億5千万円、町有地に110棟を建設予定。
（一般向け93棟、医療関係者向け17棟）
- プライバシーも守れる一戸建てであり、かつ町産材（主にスギ材）ををふんだんに使用した木のぬくもりを感じることのできる設計である。
また、可能な限り町産のFSC森林認証材を使用。
- けせんプレカットから材を供給し、町内の建設業組合が建設。
部材が揃っていれば、半日で建設が可能。

（建設状況）

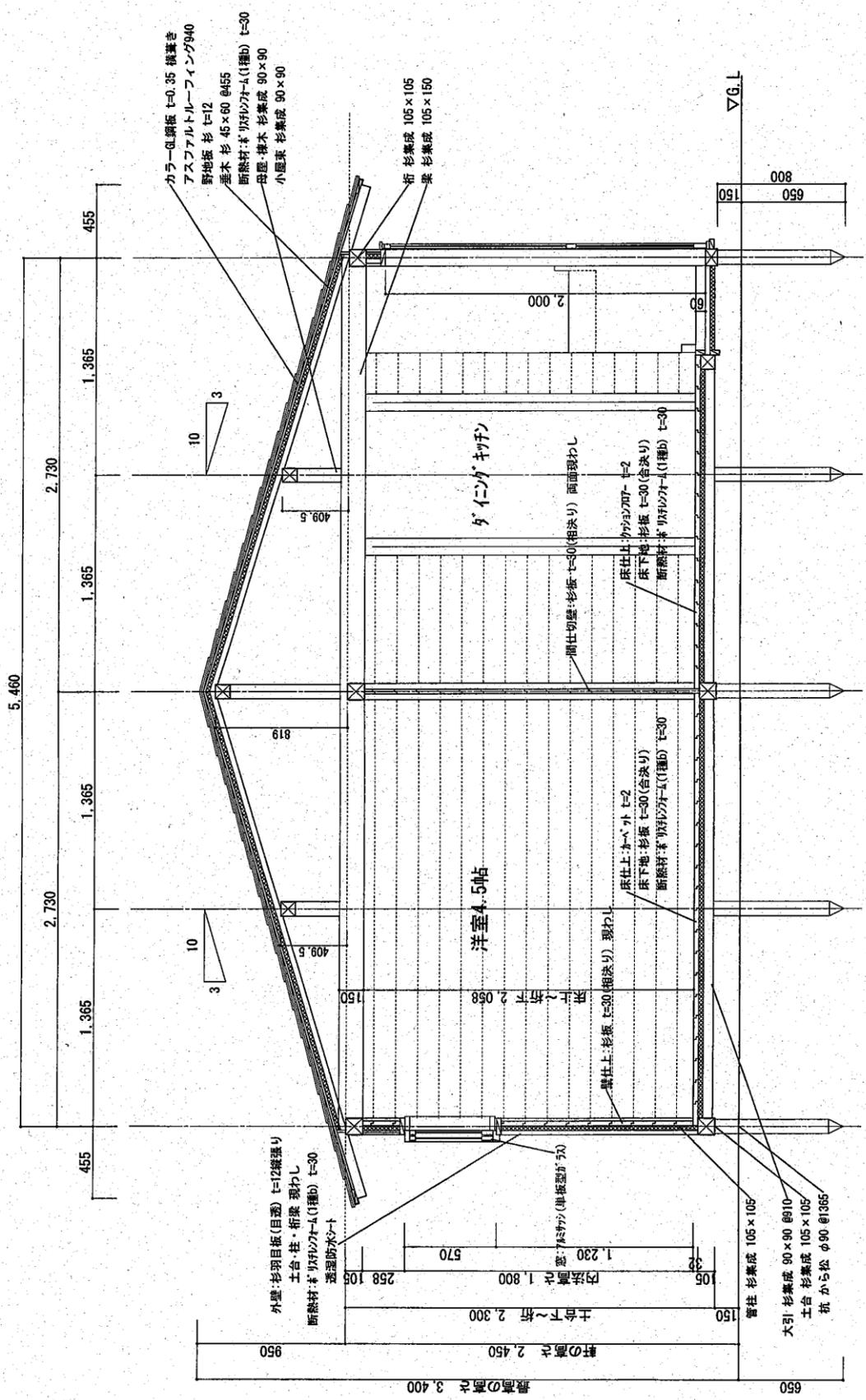


（木のぬくもりが感じられる内装）



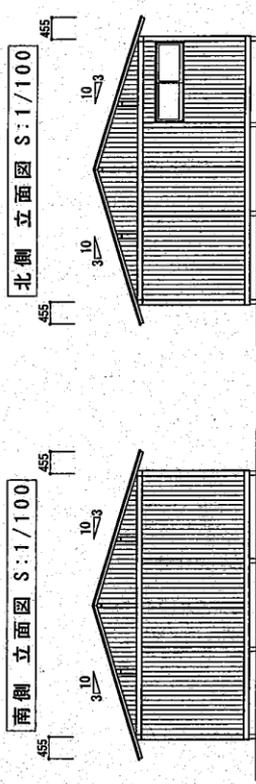
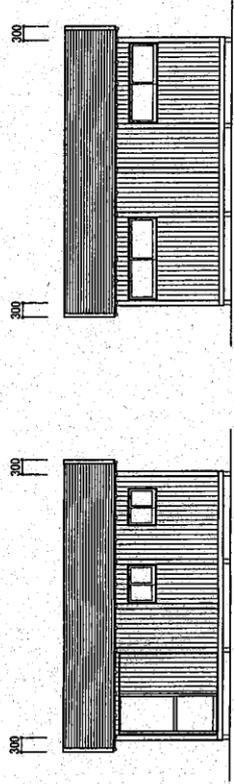
3 仮設住宅についての反響

- 4月5日に開催された説明会には150名以上の参加があり、申込件数は初日だけで80件を超えた。
- 住田町独自の取組に注目が集まり、FSCジャパン、more trees などから建設・維持等にかかる費用について、募金による支援の申し出をいただいている。



矩計図 S:1/25

工事名 東日本大震災 応急仮設住宅 備考 岩手県 仮設住宅標準図 2DK 9型	管理者 住田町 〒029-2396 岩手県気仙郡住田町世田米字川向96-1 TEL:0192)46-2111 FAX:0192)46-3515		図面名 矩計図	図面NO 2
	設計者 日付	担当者 日付	縮尺 1/25	

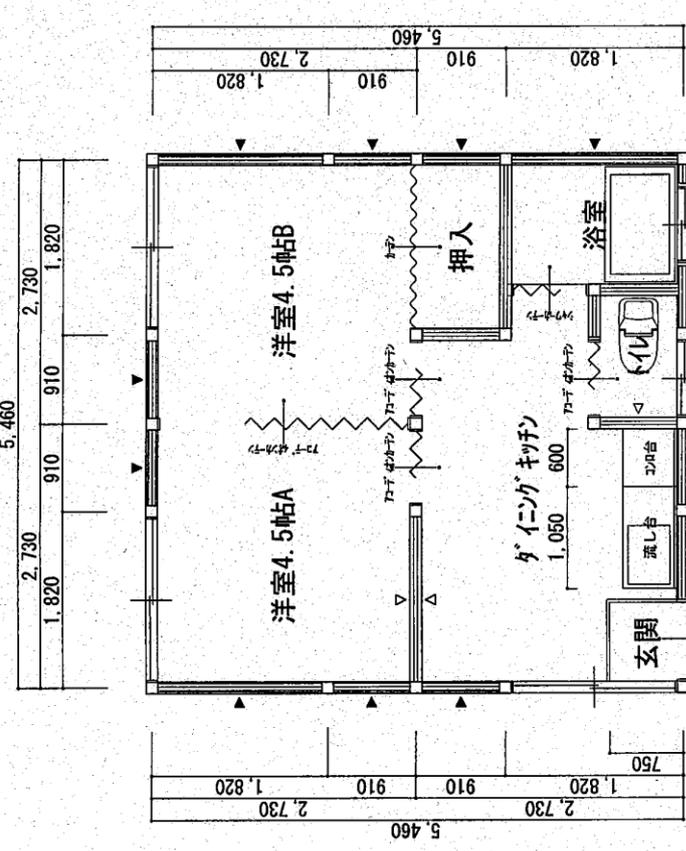


北側立面図 S:1/100

南側立面図 S:1/100

西側立面図 S:1/100

東側立面図 S:1/100



1,820	910	910	1,820	1,820
910	1,820	1,365	1,365	5,460

平面図 S:1/50

床面積: 29.8116㎡ (9.00坪)
 建築面積: 29.8116㎡ (9.00坪)

- <耐力壁凡例>
- 筋かい 30×90(7.5) 壁倍率3.0
 - 筋かい 30×90(5) 壁倍率1.5
 - 落とし込み壁 t=30 壁倍率(1/2)無 1/4組 壁倍率0.6

外 部	基 礎	外 壁	軒 裏	屋 根
から松熱処理 t=90 目隠し	杉羽目板(目隠し) t=12 隠し	杉羽目板(目隠し) t=12 隠し	重木・野地板 現わし	7271仕様2/2下地 好風銅板 t=0.35 隠し

内 部	床	壁	天井	備 考
玄関	仕上:杉板 t=30 現わし	仕上:杉板 t=30 現わし	仕上:杉板 t=30 現わし	
リビングキッチン	下地:杉板 t=30 仕上:7271仕様	仕上:杉板 t=30 現わし	仕上:杉板 t=30 現わし	流し台 (W1650×D650×H800) コッポ台 (W600×D650×H630)
洋室4.5帖A	下地:杉板 t=30 仕上:杉板 t=30	仕上:杉板 t=30 現わし	仕上:杉板 t=30 現わし	7271仕様
洋室4.5帖B	下地:杉板 t=30 仕上:杉板 t=30	仕上:杉板 t=30 現わし	仕上:杉板 t=30 現わし	7271仕様
押入	仕上:杉板 t=30 現わし	仕上:杉板 t=30 現わし	仕上:杉板 t=30 現わし	7271仕様
トイレ	下地:杉板 t=30 仕上:7271仕様	仕上:杉板 t=30 現わし	仕上:杉板 t=30 現わし	7271仕様
浴室	下地:杉板 t=30 仕上:FRP防水	仕上:杉板 t=30 現わし	仕上:杉板 t=30 現わし	FRP浴槽 (W1200×D720×H665) 7271仕様・FRP-水栓(備付:1給湯器)

工 事 名
東日本大震災 応急仮設住宅

備 考
 岩手県 応急仮設住宅標準図 2DK 9型

住 田 町
 〒029-2396 岩手県気仙郡住田町世田米字山向96-1
 TEL:0192146-2111 FAX:0192146-3515

管理 者
 担 当 者
 日 付
 日 付

図 面 名
平面図・立面図・仕上表

図 面 NO
 1

縮 尺
 1/50,100